登録番号	<u>=</u>	プロトコール名					
C34-211	A 肺癌(非小細胞	肺癌(非小細胞) Atezolizumab術後補助療法					
診療科	呼吸器内科、呼吸器外科	呼吸器内科、呼吸器外科		3数	21日		
審査日	2022年7月25日 所要時間	65分	適応外使	用	■なし 口あり		
適応病名	S PD-L1陽性の非小細胞肺癌		放射線療法		■なし 口あり		
実施部署	屠 ■外来 ■病棟 □その他()					
適応分類	頁 □初発 □進行·再発 ■術後補助 □	術前補助 口その	他()		
番号	抗がん薬名	1日投与	量	投与法	投与日(d1、d8等)		
1	アテゾリズマブ(テセントリク)	1200mg	;	div	d1		
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
エビデンス	ス ■治療(エビデンスレベル □1 ■2	2 🗆 3 🗆 4	□5 □6	5)			
ガイドライン Lancet. 2021 Oct 9;398(10308):1344-1357 文献名 アテゾリズマブ添付文書							
その他 (減量・増量 規定、プロト コールに関す る補足説明 など)							
プロトコールに関する解説							
プロトコールに関する解説はありません。							

がん化学療法処方

	1クールの日数				
肺癌(非小細胞) Atezolizumab術後補助療法			21日		
投与日	薬品名(※赤字は抗がん薬)	投与経路	投与時間		
Day1	① 生理食塩水 50mL(プライミング用)② 生理食塩水 250mL + テセントリク 1200mg2回目以降30分で投与可0.2又は0.22 µ mのインラインフィルター使用	点滴静注点滴静注			
7	③ 生理食塩水 50mL(フラッシュ用)	点滴静注	5分		
プロトコール 適応時 プラチナ製剤を含む術後補助療法後に開始。投与期間は12カ月間までとする。表示コメント					
照射併用時 グレイ (備考欄: 照射線量					